福井大学

医学研究の最前線の扉を開こう!-『ドキドキする心臓』人体の神秘への招待-

先生(代表者)	飯野 哲(いいの さとし)				
	医学部・教授(生命科学複合研究教育センター副センター長)				
自己紹介	日々の研究や教育で、ヒトをはじめとする哺乳類の体のつくり				
	を観察しています。顕微鏡などを通して観察すると生命には				
	未知の世界が広がっています。このプログラムなどを通して				
	高校生をはじめとする多くの人に生命を知り、生命を感じてほ				
	しいと思っています。				
開催日時•	平成 27 年 12 月 12 日(土)	(対象) 高校生	(人数) 40 名		
主な募集対象	十成 2/ 平 12 月 12 日(工)		同仪土	(入奴)	40 石
集合場所•時間	福井大学医学部 講義棟合併講義室 (集合時間) 午前 9 時 15 分				
開催会場	福井大学医学部(松岡キャンパス)				
(集合場所)	住所:〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3				
	アクセスマップ : http://www.med.u-fukui.ac.jp/life/seimei/access.html				
	内	容			

高校生の皆さんが1日、大学医学部で生命医科学の研究者と一緒に、最先端の機器を利用して、生 命医科学の実験実習を行います。

研究の最前線に触れる内容として「心臓研究コース」を設け、ほ乳類心臓の研究を行っている教授の 講義を受講し、研究に携わる研究者や医学生とともに心臓の働きを最新の研究機器を用いて電気生理 学的な手法により観察します。そこでは最先端の研究機器に触れ、専門の指導者の下に実際に機器を 扱い、自らデータを収集します。さらに講義や実習を経て、最終的にどうして心電図が測定できるのか、 また、心電図を測定することでどういう生体の変化や病態がわかるのかについての考察を行い、生命 医科学の現状と未来について討論を行います。

当日は、研究者のみならず医学科学生も参加し、皆さんが生命医科学への興味関心を深め医学研 究の扉を開く手助けをします。

	スケジュール	持 ち 物		
9:15~ 9:45	受付(福井大学医学部 講義棟合併講義室)・	筆記具、ノート		
	オリエンテーション			
9:45~10:00	開講式(あいさつ、科研費の説明)			
10:00~10:45	講義(心臓の働きと調節メカニズムについて)	特記事項		
10:45~11:00	10:45~11:00 質疑応答・休憩			
11:00~12:00	11:00~12:00 実習(心電図の測定)			
12:00~13:00	12:00~13:00 昼食・クッキータイム			
13:00~15:00	13:00~15:00 実習(心電図の測定のつづき)			
15:00~15:30	15:00~15:30 まとめ、プレゼンテーション準備、片付け			
15:30~15:45 プレゼンテーション・討論				

15:45~16:00 閉講式(未来博士号授与、アンケートの実施) 16:00 終了・解散

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属 •氏名:	福井大学総合戦略部門研究推進課研究振興係		
別 偶 " 以 石 :	金森 周二(かなもり しゅうじ)		
住 所:	<mark>住 所:</mark> 〒910-8507 福井県福井市文京 3 丁目 9-1		
TEL 番 号: 0776-27-8016			
FAX番号:	0776-27-9742		
E-mail:	- m a i l : sksinkou-k@ad.u-fukui.ac.jp		
申込締切日:	平成 27 年 11 月 30 日(月)		

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
飯野 哲	H24-26	基盤研究(C)	24590250	消化管における新しい機能調節素子とし
	年度			ての線維芽細胞
飯野 哲	● H21-23	受容体型チロシンキナーゼを介した消化		
以野 台	年度	基盤研究(し)	21590213	管間質細胞の発生分化
松岡 達	H26-27	挑戦的萌芽	26670101	ミトコンドリア代謝によるリンパ球ケモ
(実施分担者)	年度	研究	20070101	タクシス制御
松岡 達	H23-25	基盤研究(B)	23390042	ミトコンドリア NaーCa 交換蛋白
(実施分担者)	年度	茶签训为(D) 	23390042	(NCLX)の構造と機能連関に関する研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック!

http://kaken.nii.ac.jp/

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。